

# For Windows

## 設定を始める前に

ご利用になるパソコンにLANボード(カード)の取付けが必要な場合はLANボード(カード)に付属の説明書を参考に、取付けとドライバーのインストールを行って下さい。

### 文中の表記について

98 は Windows 98 Me は Windows Me

2000 は Windows 2000 XP は Windows XP

本マニュアルは、標準デスクトップ(Luna)を使用しています。

「SCNご案内」とはご契約後にお送りしている「SCN-NETサービスご利用のご案内」(お客様の「IPアドレス」「パスワード」等が明記された用紙)のことです。

## ▶ First Step

ケーブルモデムに電源が入っていることを確認し、モデムとパソコンを10/100 BASE-T 対応のLANケーブル(ストレートケーブル)で接続します。ケーブルは「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んで下さい。

### ご注意!!

ケーブルモデムにはUSBポートが装備されておりますが、SCN-NETではUSBポートに対応しておりません。USBポートの接続に関する一切のサポートは行っておりませんので、ご使用されませんようあらかじめご案内致します。

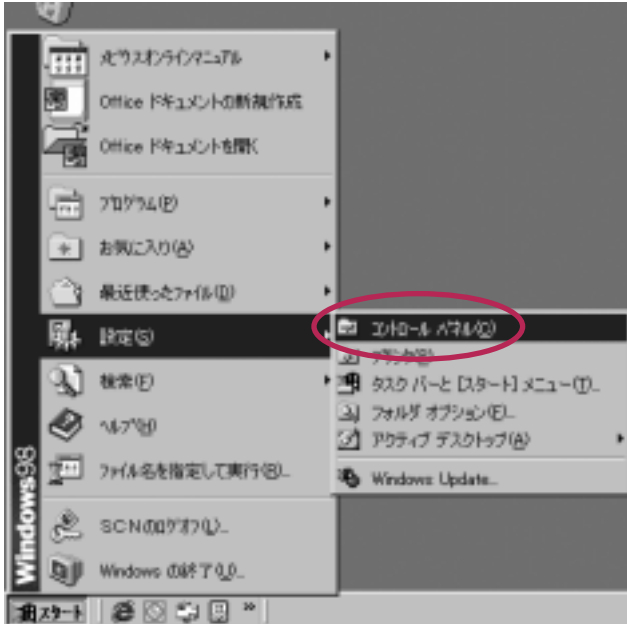
# 1. LANボード（カード）認識の確認

パソコン本体に10/100 BASE-T対応のLANボード（カード）が正しく認識されていることを確認します。

98

Me

2000



スタートメニューの [ 設定 ] から [ コントロールパネル ] を選択します。

XP



スタートメニューから [ コントロールパネル ] を選択します。

98

Me

2000

### コントロールパネルウィンドウ



[ システム ] をダブルクリックします。

P4へ

XP

### コントロールパネルウィンドウ パフォーマンスとメンテナンスウィンドウ



[ パフォーマンスとメンテナンス ] をクリックし、次の画面で [ システム ] をクリックします。

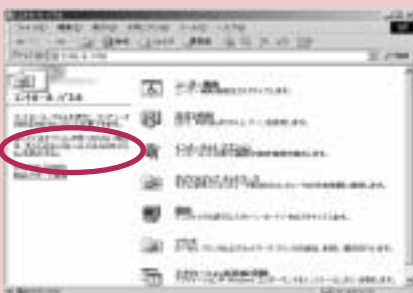


P5へ



Me

をお使いの方で、[ コントロールパネル ] から [ システム ] が見つからない場合



すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。  
をクリックすると...

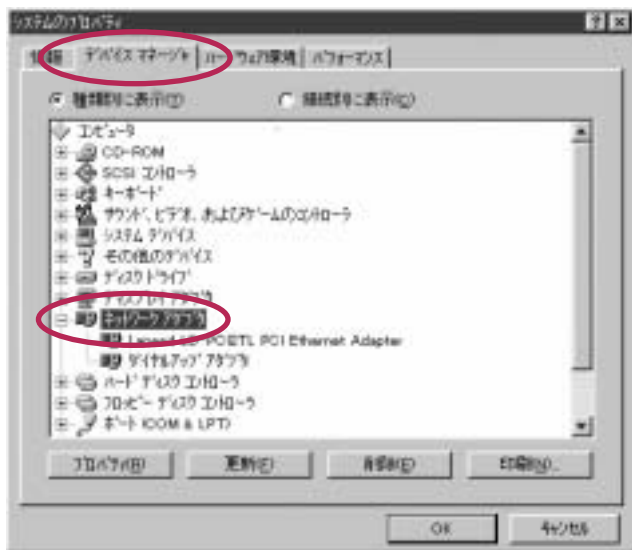


コントロールパネル内全てのオプション (アイコン) が表示されます。

98

Me

システムのプロパティウィンドウ

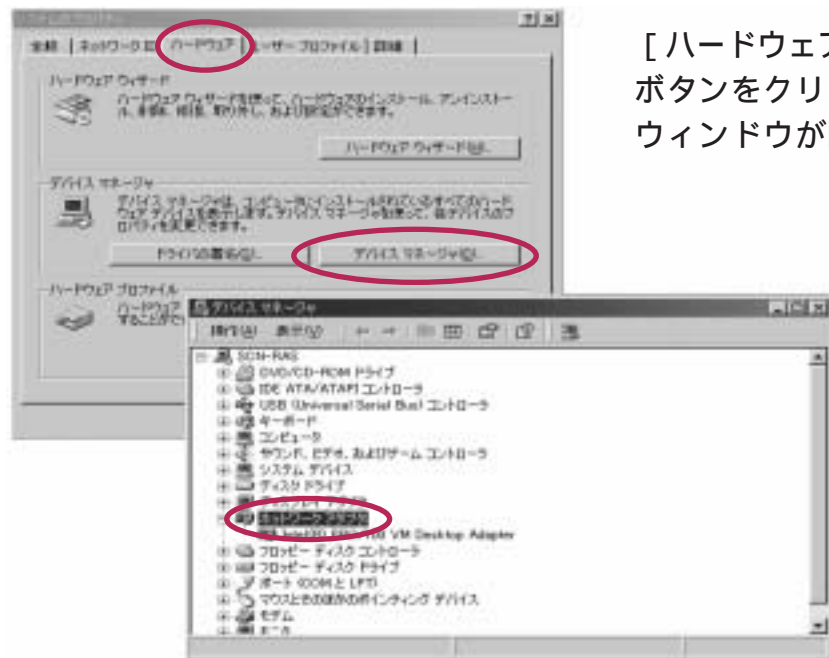


[ デバイスマネージャ ] を選択し、枠の内のカテゴリより [ ネットワークアダプタ ] をダブルクリックまたは [ + ] をクリックすると使用可能な LAN ボード（カード）の名前が表示されます。

確認ができれば「OK」ボタンで終了します。

2000

システムのプロパティウィンドウ デバイスマネージャウィンドウ

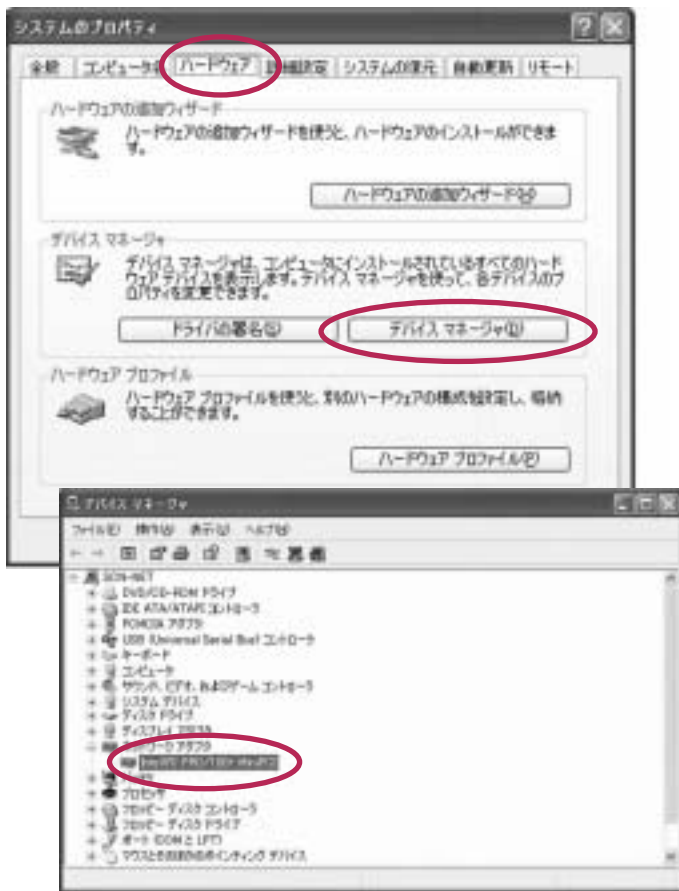


[ ハードウェア ] を選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックすると、デバイスマネージャウィンドウが開き、カテゴリが表示されます。

「ネットワークアダプタ」をダブルクリックまたは [ + ] をクリックすると、使用可能な LAN ボード（カード）の名前が表示されます。

確認ができればクローズボックス（右上の ☒ ）をクリックで閉じ、システムのプロパティウィンドウは「OK」ボタンで終了します。

## XP



[ハードウェア]を選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックすると、デバイスマネージャのウィンドウが開き、カテゴリが表示されます。

「ネットワークアダプタ」をダブルクリックまたは「+」をクリックすると、使用可能なLANボード(カード)の名前が表示されます。

確認ができたらくローズボックス(右上の☒)をクリックで閉じ、システムのプロパティウィンドウは「OK」ボタンで終了します。

### ここでOS各種LANボード(カード)の名前表示確認のご注意!

装着しているLANボード(カード)の名前が正しく表示されていても「×」や「！」マークがアイコンに表示されていると、正しく認識されていません。その場合は、LANボード(カード)に付属の説明書、またはパソコンの拡張機能についての説明書を御覧になり、再度LANボード(カード)のドライバーのインストールを行って下さい。尚、パソコンとLANボード(カード)は機器同士の相性により、うまく動作しないことがあります。その場合は各メーカーにお問い合わせ下さい。

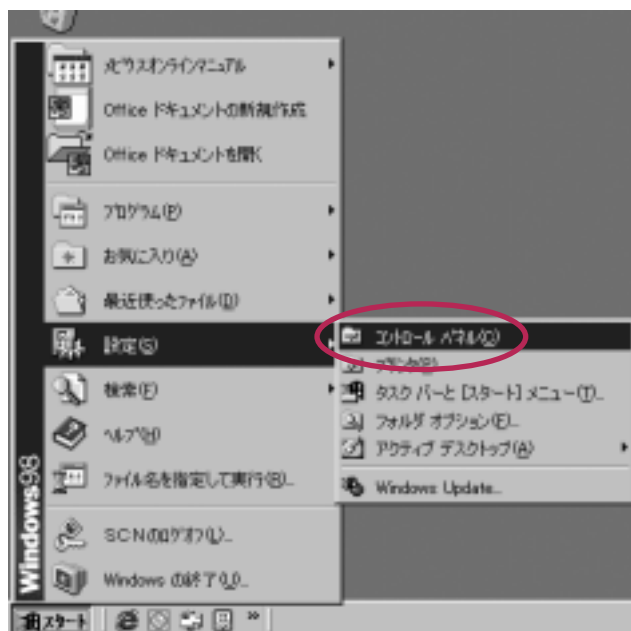
## 2 . TCP/IPの追加と設定

ここでは、SCN-NETへ接続する際に必要な「TCP/IPの設定」を行います。

98

Me

2000



スタートメニューの [ 設定 ] から  
[ コントロールパネル ] を選択します。

98

Me

P7へ

2000

P9へ

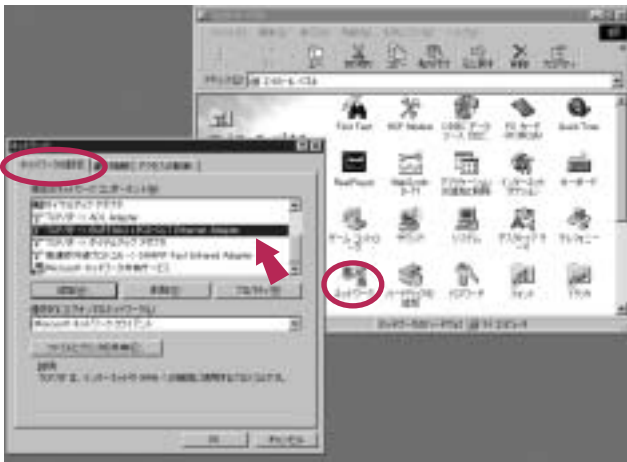
XP



スタートメニューから [ コントロールパネル ]  
を選択 (クリック) します。

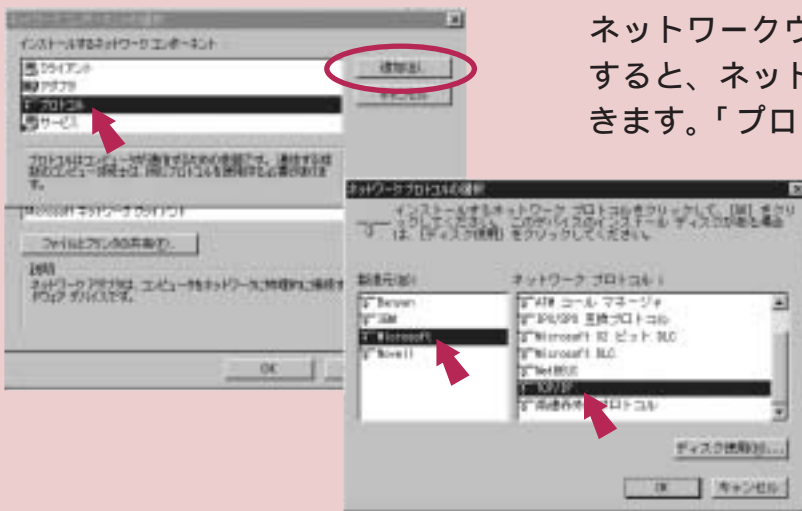
P10へ

## コントロールパネルウィンドウ



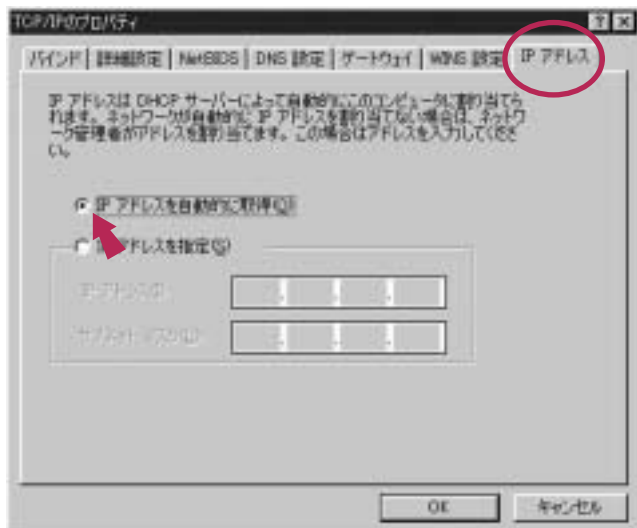
[ネットワーク]をダブルクリックします。次にネットワークウィンドウの[ネットワークの設定]を選択し、表示された「現在のネットワークコンポーネント」もしくは「現在のネットワーク構成」の一覧より「TCP/IP-> ご使用の LAN ボード (カード) のメーカー名」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

! 現在のコンポーネント(または「現在のネットワーク構成」)の中に「TCP/IP」の表示がない場合



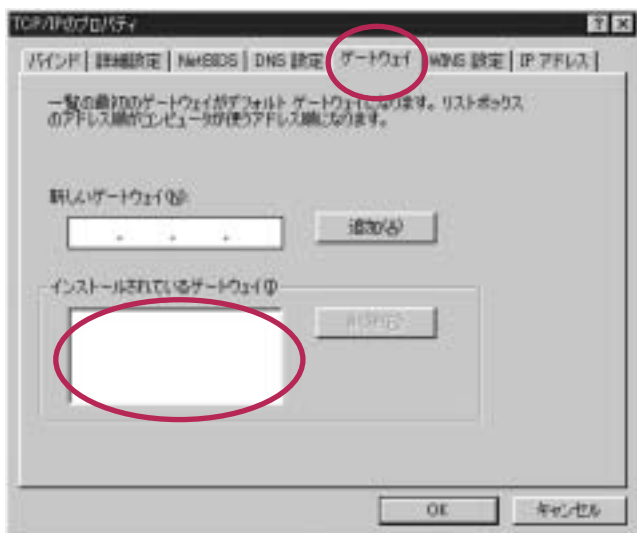
ネットワークウィンドウの「追加」ボタンをクリックすると、ネットワークコンポーネントウィンドウが開きます。「プロトコル」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。ネットワークプロトコルの選択ウィンドウがひらき、[製造元]一覧より「Microsoft」を、次に[ネットワークプロトコル]一覧より「TCP/IP」をそれぞれ選択します。「OK」ボタンでネットワークウィンドウまで戻り、[現在のコンポーネント]一覧に「TCP/IP」が加わったことを確認して下さい。

## TCP/IPのプロパティウィンドウ



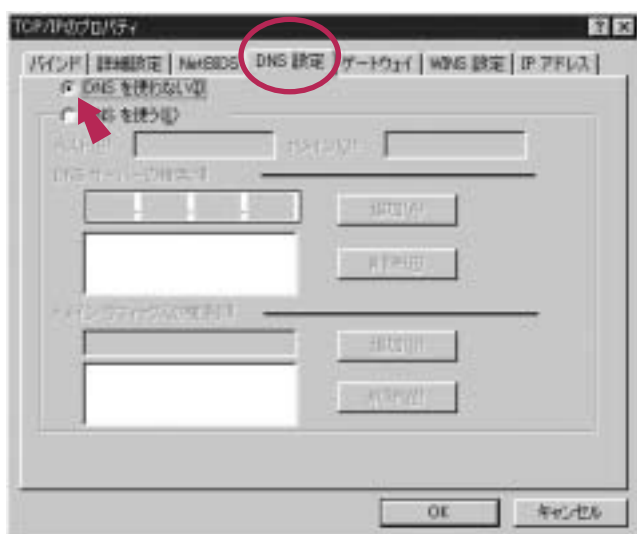
### IPアドレスの設定

[ IPアドレス ] を選択、  
「IPアドレスを自動的に取得」に  
チェックします。



### ゲートウェイの設定

[ ゲートウェイ ] を選択し、  
「インストールされているゲートウェイ」に  
何も入っていない事を確認して下さい。  
(入っている場合は削除して下さい。)



### DNSの設定

[ DNS設定 ] を選択し、「DNSを使わない」に  
チェックします。

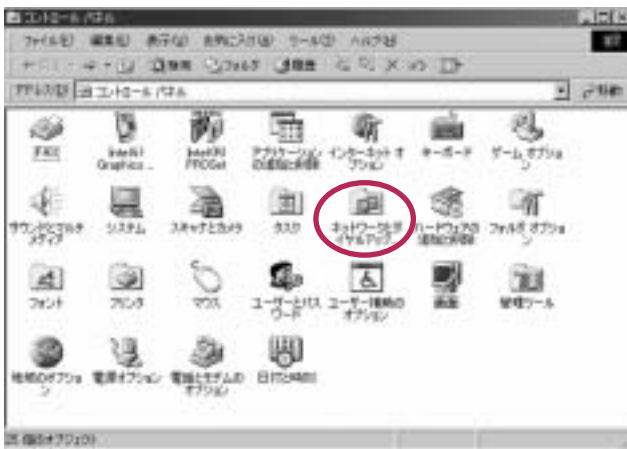
最後に「OK」ボタンで閉じ、ネットワークウ  
ィンドウも「OK」ボタンで終了します。

設定に変更があった場合、  
「今すぐ再起動しますか？」というメッセージ  
がでますので、「はい」で再起動します。



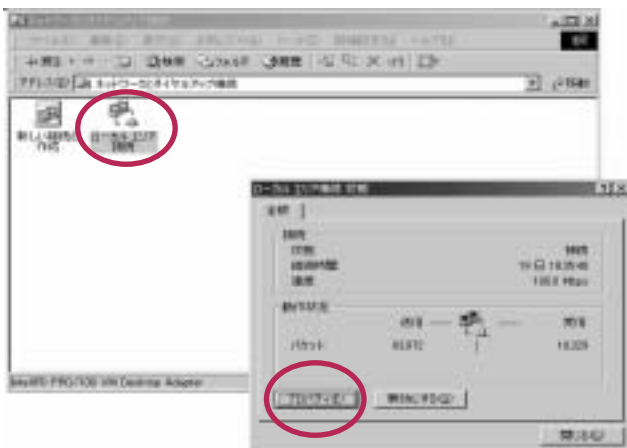
2000

## コントロールパネルウィンドウ



「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。

## ネットワークとダイヤルアップ接続 ローカルエリア接続状態ウィンドウ

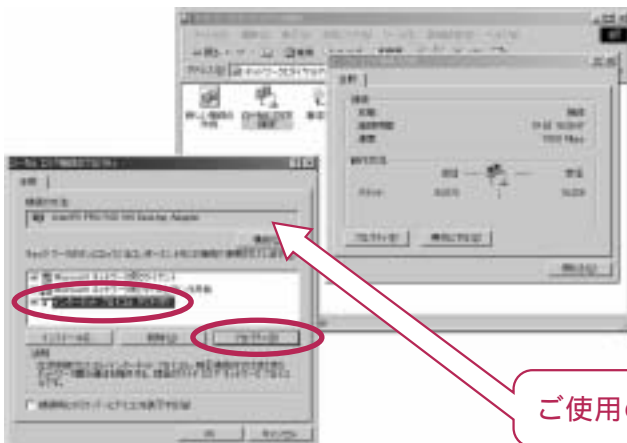


「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

「プロパティ」ボタンをクリックします。

ここで、複数の「ローカルエリア接続」が表示される場合は、「ローカルエリア接続のプロパティ」で「接続の方法」に表示されるLANボード(カード)のメーカー名を確認のうえ、設定を行って下さい。

## ローカルエリア接続のプロパティウィンドウ



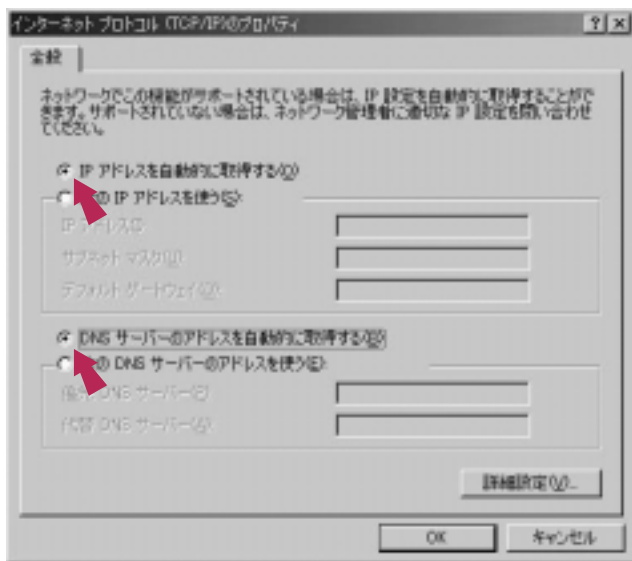
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

P10へ

ご使用のLANボード(カード)のメーカー名

2000

## インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティウィンドウ



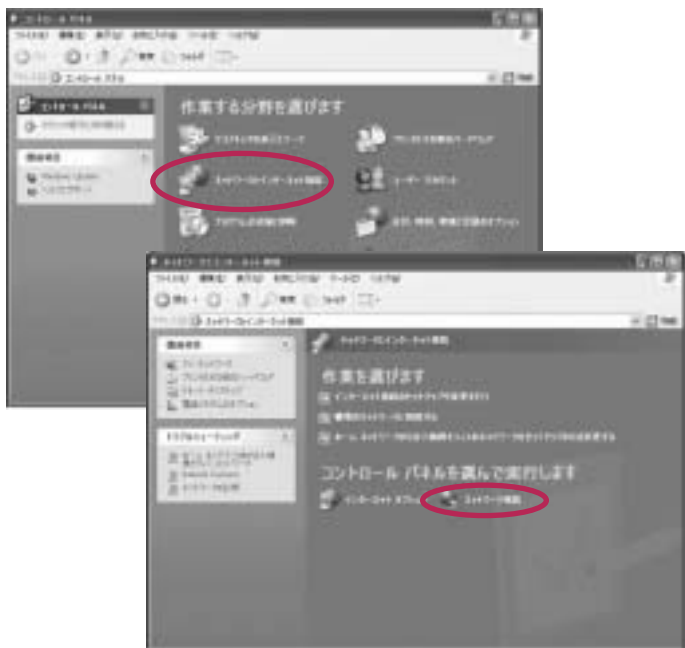
「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

最後に「OK」ボタンで閉じ、ローカルエリア接続のプロパティウィンドウも「OK」ボタンで終了します。

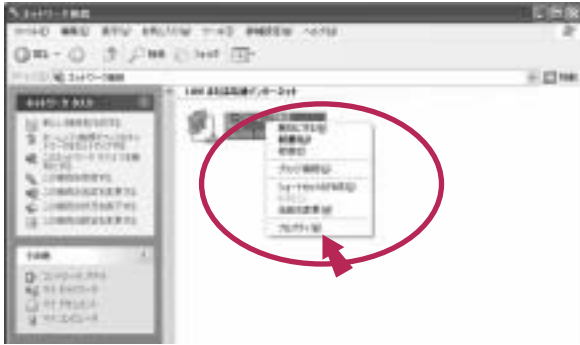
XP

## コントロールパネルウィンドウ ネットワークとインターネット接続ウィンドウ



「ネットワークとインターネット接続」をクリックし、「ネットワーク接続」をクリックします。

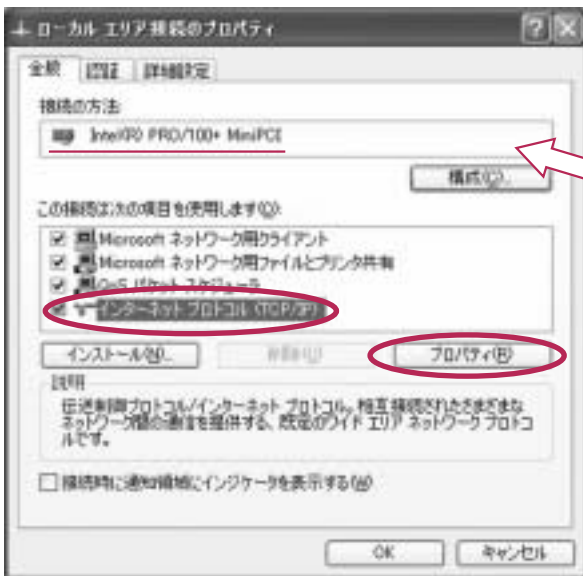
## ネットワークの接続ウィンドウ



「ローカルエリア接続」を右クリックし、プロパティを選択します。

ここで、複数の「ローカルエリア接続」が表示される場合は、「ローカルエリア接続のプロパティ」で「接続の方法」に表示される LAN ボード（カード）のメーカー名を確認のうえ、設定を行って下さい。

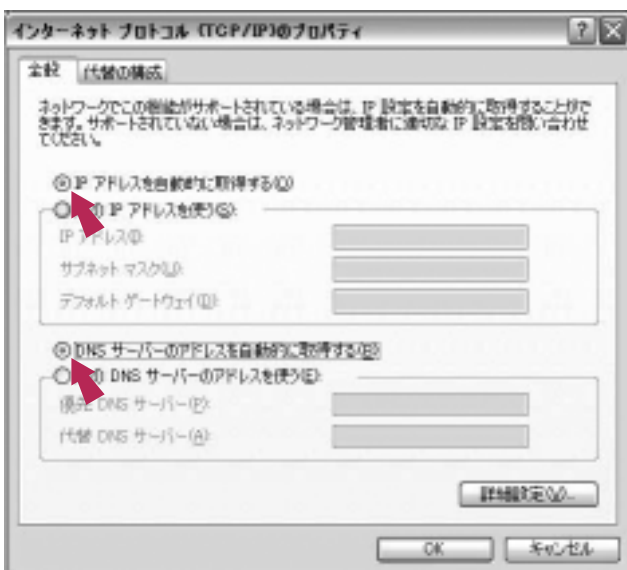
## ローカルエリア接続のプロパティ



「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

ご使用の LAN ボード (カード) のメーカー名

## インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティウィンドウ



「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックします。

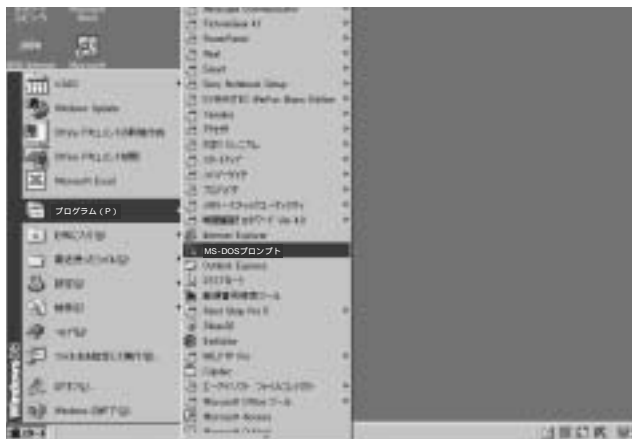
最後に「OK」ボタンで閉じ、ローカルエリア接続のプロパティウィンドウも「OK」ボタンで終了します。

### 3 . ネットワーク接続の確認

ネットワークに正しく接続されていることを確認します。

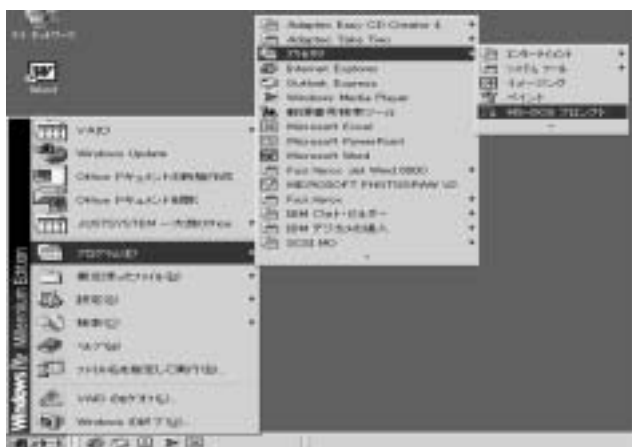
#### MS-DOSプロンプトの起動

98



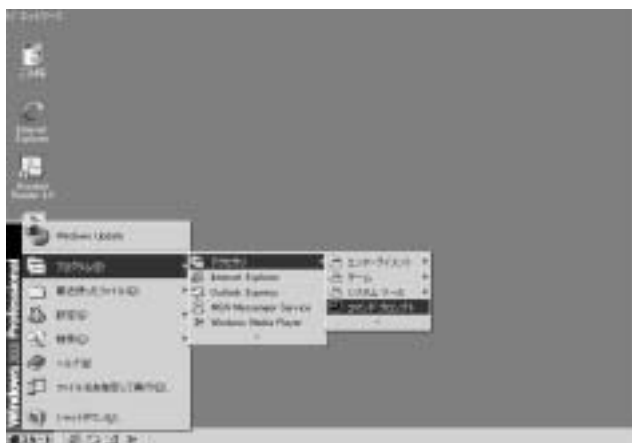
スタートメニューから [プログラム] [MS-DOSプロンプト] を選択し、起動します。

Me



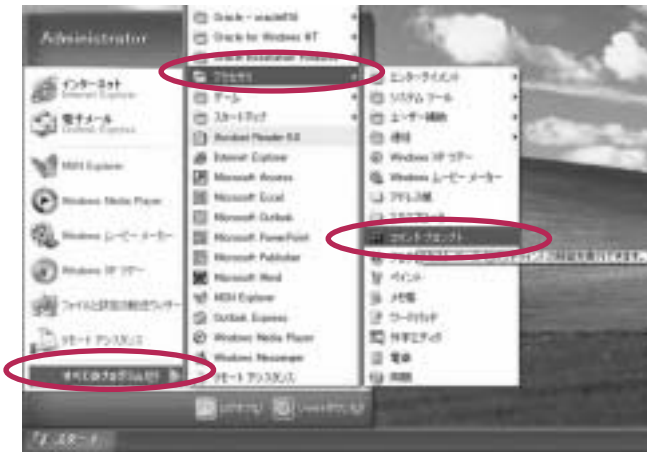
スタートメニューから [プログラム] [アクセサリ] [MS-DOSプロンプト] を選択し、起動します。

2000



スタートメニューから [プログラム] [アクセサリ] [コマンドプロンプト] を選択し、起動します。

## XP



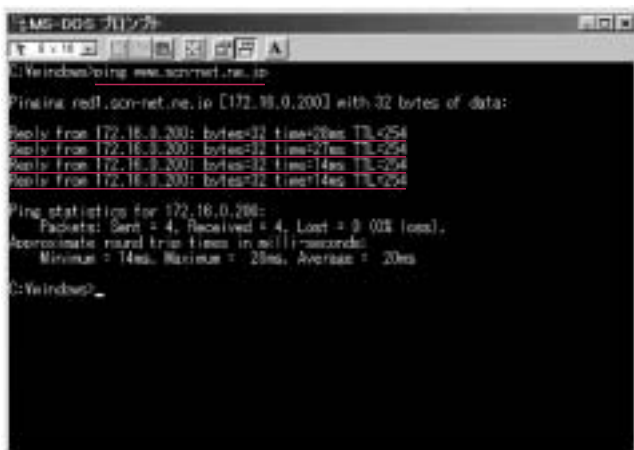
スタートメニューから [すべてのプログラム] [アクセサリ] [コマンドプロンプト] を選択します。

P14へ

## MS-プロンプトおよびコマンドプロンプトの画面

98

Me



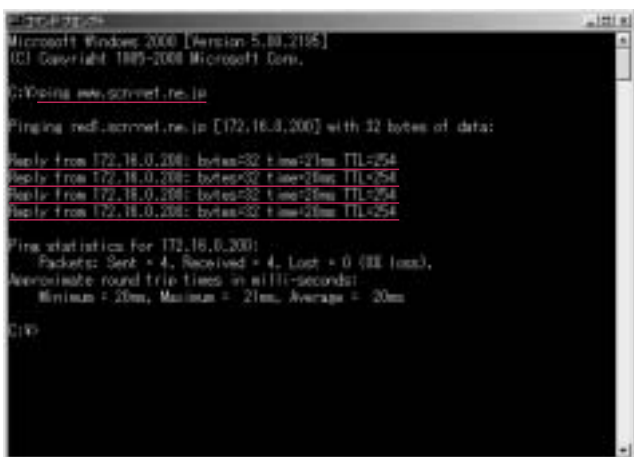
[ C:¥WINDOWS> ]以降に  
『 ping www.scn-net.ne.jp』と入力し  
「Enter」キーで実行します。

このとき、

Reply from 172.16.0.200:byte=32...  
のメッセージが4回繰り返して表示されれば  
ネットワークに正常に接続されています。

グローバルコース、グローバルDHCPコースをご利用の方は、[210.231.97.200...](#)となります。

2000



[ C:¥> ]以降に  
『 ping www.scn-net.ne.jp』と入力し  
「Enter」キーで実行します。

このとき、

Reply from 172.16.0.200:byte=32...  
のメッセージが4回繰り返して表示されれば  
ネットワークに正常に接続されています。

グローバルコース、グローバルDHCPコースをご利用の方は、[210.231.97.200...](#)となります。

もし、Request timed out. 等のメッセージが表示された場合は、ネットワークの設定に誤りがある可能性があります。  
前のステップに戻って設定の再確認をしましょう。

### XP

```
Microsoft Windows [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\YSEISMIG>ping www.scn-net.ne.jp

Pinging redl.scn-net.ne.jp [172.16.0.200] with 32 bytes of data:

Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=14ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=23ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=23ms TTL=254
Reply from 172.16.0.200: bytes=32 time=23ms TTL=254

Ping statistics for 172.16.0.200:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 14ms, Maximum = 23ms, Average = 19ms

C:\Documents and Settings\YSEISMIG>
```

C: ¥ Documents and Settings ¥ Adminis  
に続き『 ping www.scn-net.ne.jp 』<sup>1</sup>  
とキーボード入力します。  
入力後、「 Enter 」キーで実行します。  
Reply from 172.16.0.200:bytes=32...<sup>2</sup>  
のメッセージが4回繰り返して表示されれば、  
ネットワークに正常に接続されています。

- 1 Windows XPの導入手法により表記は異なります。
- 2 グローバルコース、グローバルDHCPコースをご利用の方は、210.231.97.200...となります。

もし、Request timed out. 等のメッセージが表示された場合は、ネットワークの設定に誤りがある可能性があります。前のステップに戻って設定の再確認をしましょう。

正しく設定されているのに接続に失敗する場合は

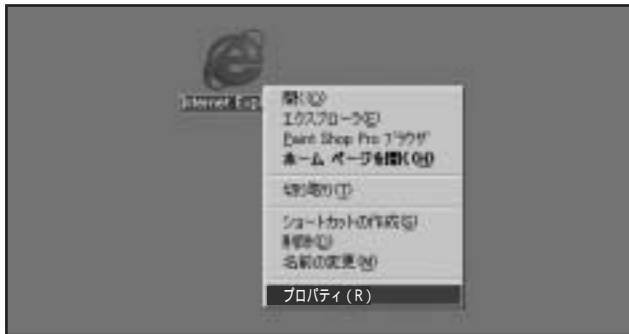
以下について確認して下さい。

- 1・ LANカード (ボード) は、10/100 Base-Tに対応していますか？
- 2・ パソコンとケーブルモデムは正しく接続されていますか？
- 3・ モデムの電源は入っていますか？
- 4・ パソコンのOSに対応したLANカード (ボード) を使用していますか？

パソコンの機種やOS (オペレーションシステム / Windowsなど) のバージョンによっては LANカード (ボード) との相性が悪く、正常にネットワークに接続できないことがあります。詳しくは、販売元・メーカー等にお尋ね下さい。

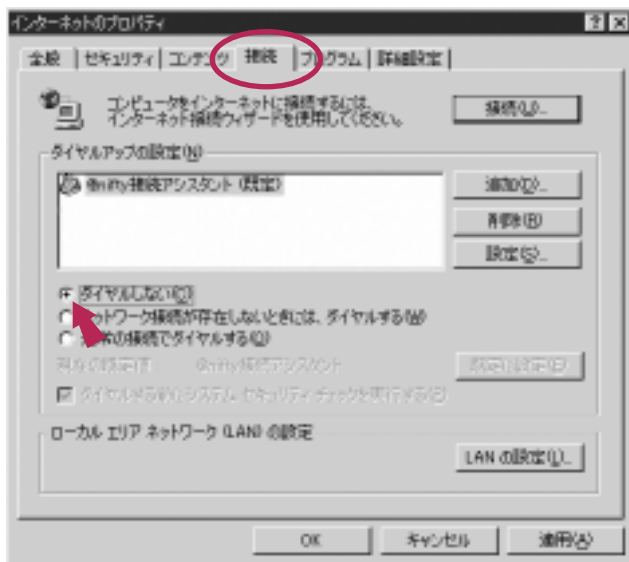
## 4. Internet Explorerの設定

この設定を行う場合、Netscape Communicator の設定は必要ありません。



Internet Explorerのアイコンを右クリックしてメニューの [ プロパティ ] を選択します。

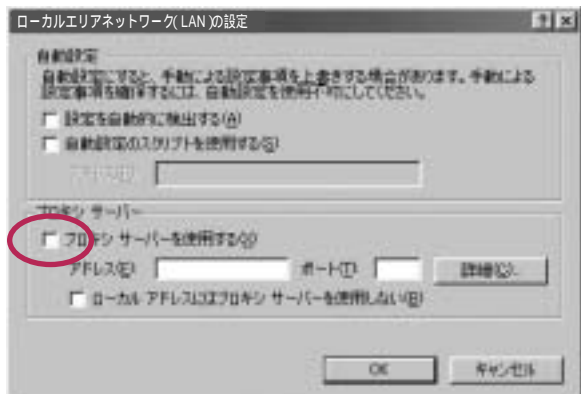
### インターネットのプロパティウィンドウ



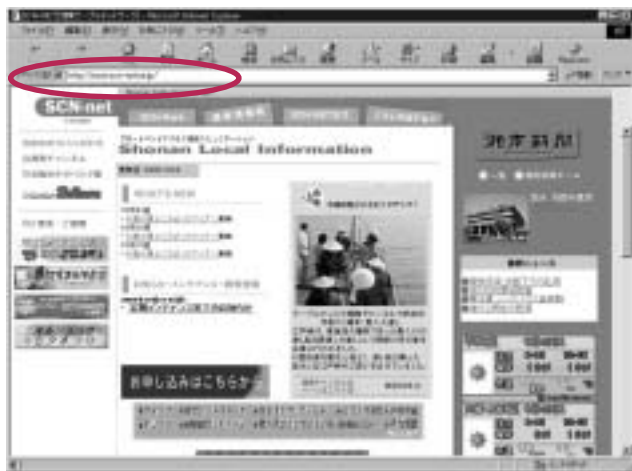
[ 接続 ] を選択し、「ダイヤルしない」にチェックをします。

「LANの設定」ボタンをクリックします。

## ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定 プロキシの設定ウィンドウ



「プロキシサーバーを使用する」のチェックが入っていない事を確認します。



Internet Explorerを起動してアドレス部分に下記

『<http://www.scn-net.ne.jp>』を入力し、EnterキーでSCNのホームページが表示されれば正しく設定されています。

接続ができない場合、入力内容や入力モードに誤りがないか確認して下さい。ここでの入力はずべて半角モードでの入力になります。

このSCNのホームページを「お気に入り」に追加しておく、以降「お気に入り」ボタンから簡単にご覧いただけ、便利です。

「お気に入り」ボタン 「お気に入りに追加」でブラウザに登録されます。



## 5. Outlook Expressの設定

この設定を行う場合、Netscape Communicator の設定は必要ありません。



Outlook Expressを起動します。

ここで接続画面がでてくる場合があります。その時は「オフライン設定」を選択します。

メニューバーの[ツール]をクリックし、表示されたメニューより「アカウント」を選択します。

### インターネットアカウントウィンドウ



「追加」ボタンをクリックし、表示されたメニューより「メール」を選択します。

《以降の設定はウィザードに従って行って下さい》

### インターネット接続ウィザード



「表示名」に名前（あなたのメールが届いた時に相手に表示される名前）を入力します。

\* この部分は全角・半角・日本語・アルファベットいずれもOKです。

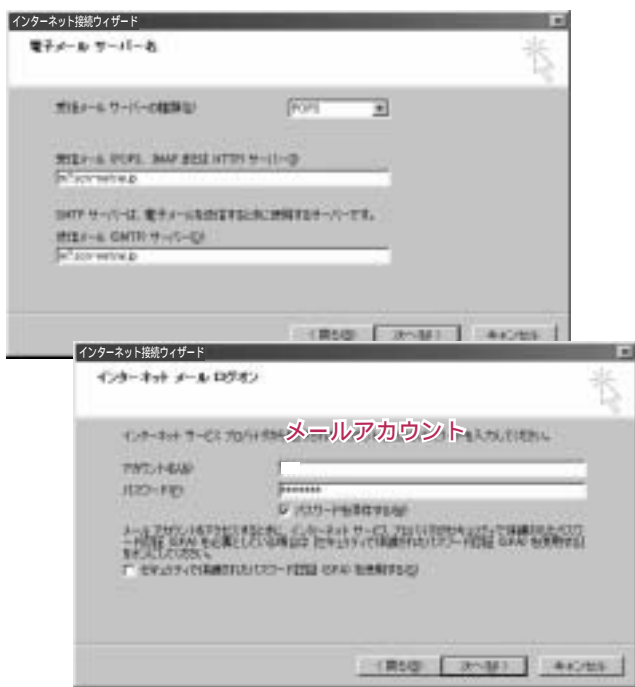
「次へ」ボタンで進む。

「既存の電子メールアドレスを使用する」にチェックをし、「SCNご案内」を参考に必ず半角モードでメールアドレスを入力します。

(入力例「メールアカウント@m?.scn-net.ne.jp」)

「次へ」ボタンで進む。

「SCNご案内」 = 「SCN-NETサービスご利用のご案内」



「受信メールサーバー」と「送信メールサーバー」にメールアドレスの「@」マーク以降の文字を入力します。

(入力例「m?.scn-net.ne.jp」)

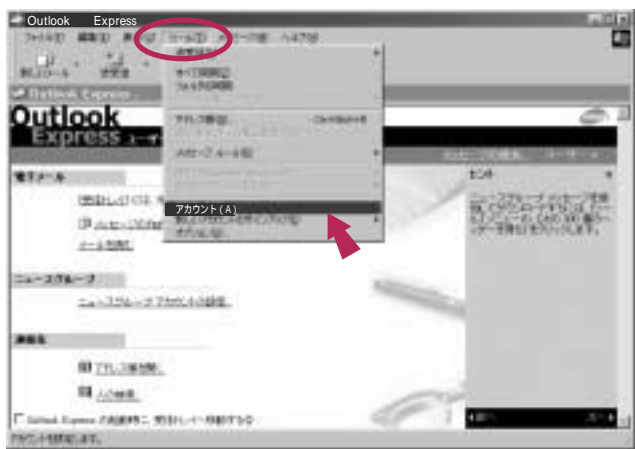
\* ? 部分は「SCNご案内」をご確認下さい。  
必ず半角モードで入力して下さい。

「次へ」ボタンで進む。

「アカウント名」と「パスワード」を「SCNご案内」を参考に入力します。  
必ず半角モードで入力して下さい。

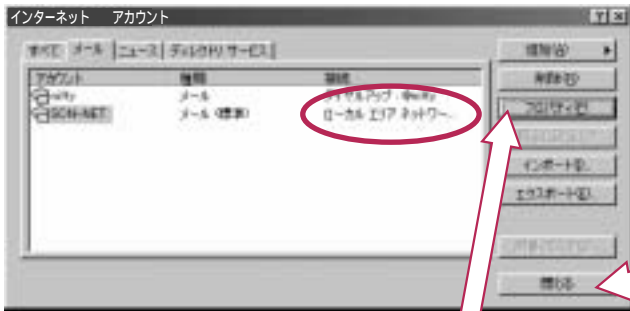
! パスワードは入力する「\*\*\*\*\*」のように表示され、見た目では分かりません。入力モードを確認して、大文字・小文字も正しく入力しましょう。

このパソコンを他の人が使用しないなら、「パスワードを保存する」にチェックしておく、接続する度にパスワードを入力する手間が省けます。



Outlook Expressの最初の画面でメニューバーの[ツール]より「アカウント」を選択します。

## インターネットアカウントウィンドウ

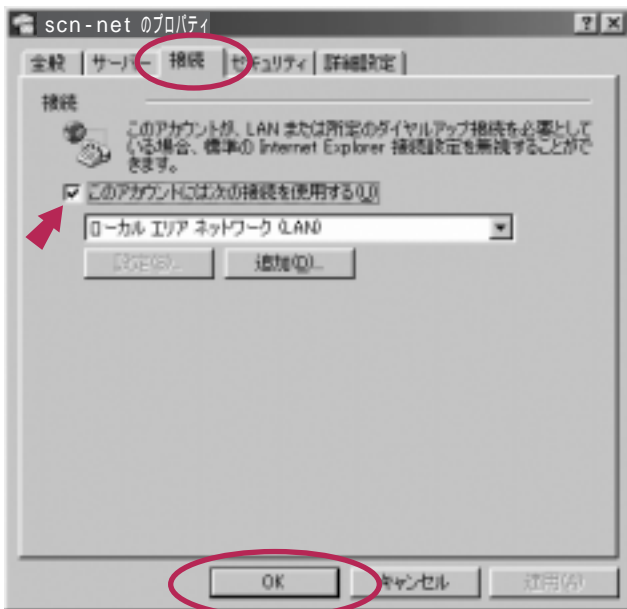


[メール]を選択して、表示された一覧より、新しく加わったアカウントの“接続”が「ローカルエリア」になっていることを確認します。

「ローカルエリア」だった場合メールの設定は完了です。「閉じる」ボタンで終了します。

「ローカルエリア」でなかった場合新しく加わったアカウント名を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

## scn-netのプロパティウィンドウ



[接続]を選択し、「このアカウントには次の接続を使用する」にチェックをして、▼マークをクリックし、でてきたメニューより「ローカルエリアネットワーク (LAN)」を選択します。

「OK」ボタンでこのウィンドウを閉じ、再度 [インターネットアカウント] ウィンドウで「ローカルエリア」になっていることを確認します。

「OK」ボタンでメールの設定を終了します。

## メールの送受信テスト



自分宛にメールを送り、テストしてみましょう。  
[新しいメール]をクリックしてメールの作成画面を開きます。

[宛先]に自分のメールアドレスを入力します。

[件名]にメールの題名を入れます。

適当なメッセージを入力して「送信」をクリックします。

送信した後、しばらくしても受信がされない場合は[送受信]をクリックします。

メールアドレスは半角モードで入力して下さい。

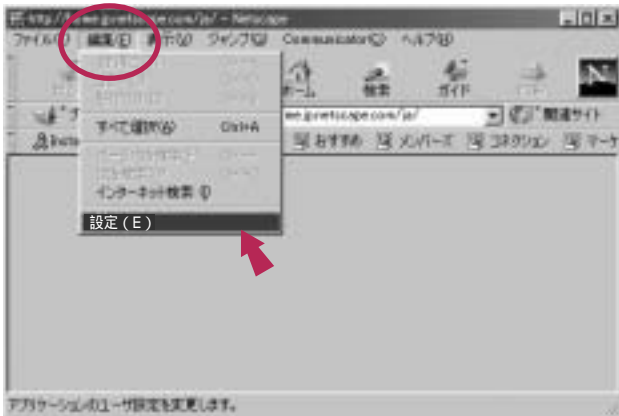
正しく送信・受信できない場合、設定に誤りがあります。

「プロパティ」で入力内容や入力モードの間違いがないか確認して下さい。

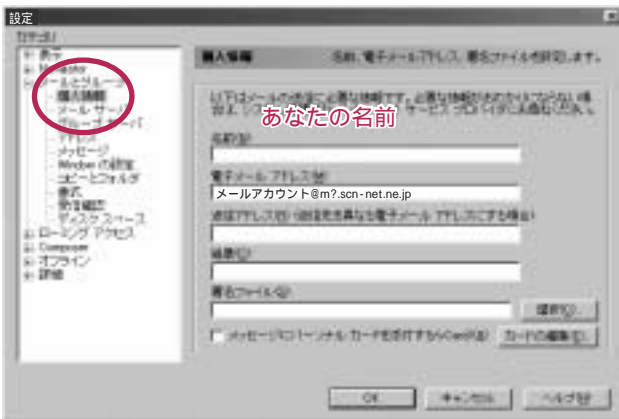
複数のメールアカウントを設定する場合等このソフトの詳しい使い方は、ソフトのヘルプ機能などを利用して調べ下さい。

## 6. Netscape Communicatorの設定

この設定を行う場合、Internet Explorer、Outlook Express の設定は必要ありません。



まず [Netscape Communicator] を起動させます。接続画面は「キャンセル」し、タイトルバーにある [編集] [設定] を選びます。



[カテゴリ]内の[メールとグループ]をダブルクリックし、下の階層にある[個人情報]を設定します。

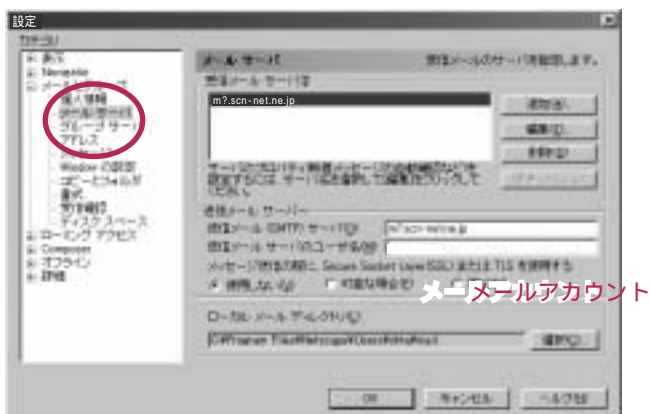
入力する文字は、以外すべて半角モードで入力して下さい。

[名前]にあなたのメールが相手に届いた時に表示される名前を入力します。

(全角・半角、日本語・アルファベットいずれもOK)

[電子メールアドレス]に「SCNご案内」を参考に、メールアドレスを半角モードで入力し「OK」をクリックします。

( 入力例 メールアカウント@m?.scn-net.ne.jp  
メールアカウント及び?の部分は「SCNご案内」をご確認下さい。)



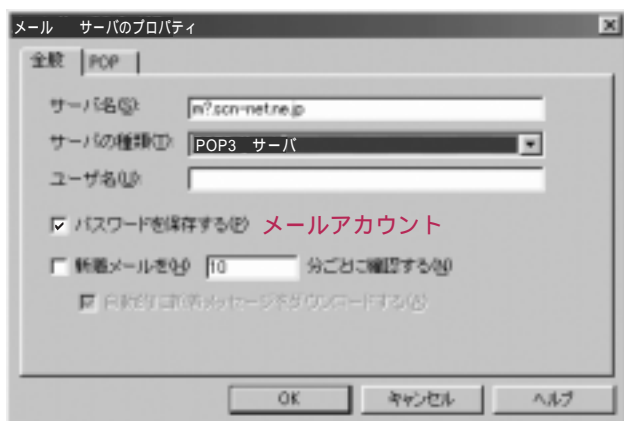
次に [メールサーバ] を設定します。

まず [送信メールサーバ] に「SCNご案内」を参考に、メールアドレスの@マークから右を入力します。

( 入力例 m?.scn-net.ne.jp )

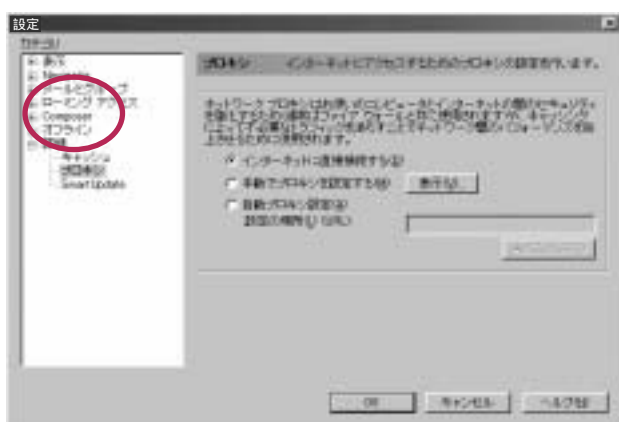
[送信メールサーバのユーザー名]に「メールアカウント」 (@マーク以降を含まない) を入力します。

[受信メールサーバ]の「追加」ボタンをクリックします。



[サーバ名]に と同じ内容を入力します。  
サーバの種類を [POP3サーバ] に合わせます。  
[ユーザ名]に と同じ内容を入力します。

他の人がこのパソコンを使用しないなら、  
[パスワードを保存する] にチェックします。



[カテゴリ]内の [詳細] をダブルクリックして  
その下の階層の [プロキシ] の設定をします。

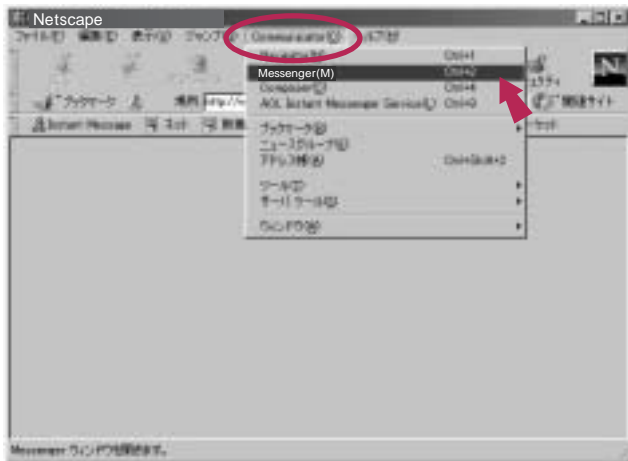
[インターネットに直接接続する] にチェッ  
クし、「OK」をクリックします。



設定は以上です。  
最初のNetscapeの画面に戻し、正しく設定さ  
れているか確認します。アドレス部分に  
『 <http://www.scn-net.ne.jp>』  
と入力してみて、左のようなSCNのホームペ  
ージが表示されれば正しく設定されています。

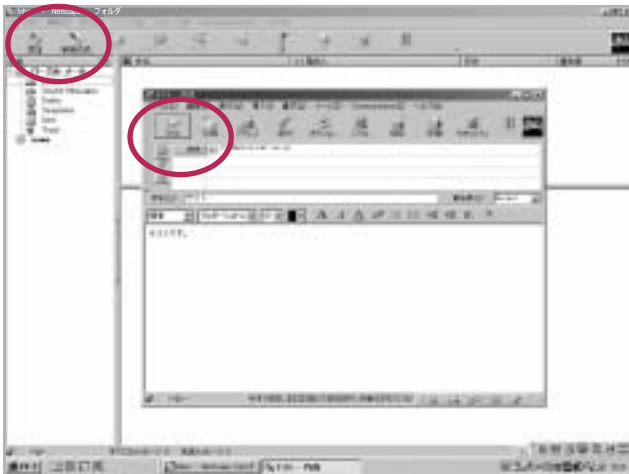
(このページは、[ブックマーク] [ブックマークを追加]  
でブラウザに登録すれば、[ブックマーク] ボタンから  
いつでも手軽にご覧になれます。)

接続がうまくいかない場合、プロキシの  
入力部分に誤りがある可能性があります。  
入力内容や入力モードの間違いがないか  
確認して下さい。



メールが正しく設定されているか確認をします。  
[ Communicator ] のメニューから  
[ Messenger ] を選びます。

( [ メールボックス ] のボタンがあれば、  
そこから [ Messenger ] を開く事ができます。 )



[ 新規作成 ] をクリックすると、メールの作成  
画面が表示されます。

「宛先」に自分のメールアドレスを入力します。  
「件名」にメールの題名を入れます。  
適当なメッセージを入力して [ 送信 ] をクリッ  
クします。送信した後、しばらくしても受信が  
されない場合は [ 受信 ] をクリックします。

ホームページアドレスやメールアドレスは、  
必ず半角モードで入力して下さい。  
メールの件名や本文では自由に入力いた  
だけます。

正しく送信・受信できない場合、設定に誤  
りがあります。[ メールとグループ ] の設  
定の部分から入力内容や入力モードの間違  
いがないか確認して下さい。